

PROFILE ◆ 柳田邦男さん



1936(昭和11)年、栃木県生まれ。東京大学経済学部卒業。1995(平成7)年「犠牲(サクリファイス)ーわが息子・脳死の11日ー」で菊池寛賞、2005(平成17)年「エリカ 奇跡のいのち」で日本絵本賞翻訳絵本賞受賞。柳田さんは荒川区の読書推進活動に共鳴し、2008(平成20)年に「柳田邦男絵本大賞」を創設。個人的な体験が書きやすいようにと、柳田さんに宛てた手紙形式になっているのが特徴です。

◆第八回◆ 柳田邦男絵本大賞

皆さんが絵本を読んで、出会った感動を手紙で届けてください。

募集期間 7月20日(祝)～9月30日(水)
対象 区内在住・在勤・在学の方
応募方法 各図書館カウンター、郵送、電子メールで
※詳細はお問い合わせください
問合せ 南千住図書館 ☎(3807) 9221



▲柳田さんが読み聞かせてくれる絵本にみんな真剣な表情で見入っています。大きな声で笑ったり、ちょっと悲しそうな顔になったり。物語の世界に夢中になりました

「みんな一生懸命耳を傾けて、絵本を見てくれましたね。夏休みはもちろん、絵本は2年生になっても、3年生になっても読んでください」



▲最後に柳田さんと一緒に記念写真を撮りました。「みんな一生懸命耳を傾けて、絵本を見てくれましたね。夏休みはもちろん、絵本は2年生になっても、3年生になっても読んでください」

荒川区の子どもたちって、みんな自分を見つめる力を持っていて、すばらしいと感じています。毎年夏が来ると、みなさんや保護者の方に、「絵本を読んで、感動したり、心の持ち方が変わった」、あるいは閉じこもりがちだった心が明るくなった、私に手紙で知らせてください」と呼びかけると、たくさん手紙が届くのです。その数は六百通から多い年には九百通以上になります。



▲雲の写真の上に思い思いに落書きをします。その落書きを見て「おもしろいな～」と柳田さん



絵本の言葉や物語や絵を、自らの心や経験したことに重ね合わせて、いろいろと気づいたり学んだり反省したりしていることが、しっかりと伝わってきます。そして、私が強く感じるのは、子どもたちはしっかりと自分を見つめ、考える力を持っているのだということ。

また、小学校一年のM子さんは、「だっこのしゅくだい」という絵本を読んだ、自分も両親や祖父母に次々だっこしてほしい、それぞれのだっこの仕方、の違いについて、とても楽しく表現していました。

雲の話や落書きもおもしろかったね



たとえば、小学校五年のC子さんは、パレエ教室でつま先立ち回転ができなくて、もうパレエはやめようと思っていたとき、たまたま絵本「あの森へ」を読みました。すると、主人公のネズミくんが怖いと思っていた森にとびこんだところ、森はすばらしい世界であることがわかり、一日中楽しく遊んで帰ったという物語から、勇気を持ってチャレンジすることの大切さに気づき、パレエをやめないうつま先立ち回転ができるようになったということです。

保護者の方も、子どもへの絵本の読み聞かせをする中で、子どもの感性の鋭さや子どもへの接し方の間違いなどに気づいたことを、率直に書いてくださっています。感動や気づきを手紙に書くことは、自分の心を見つめ、経験を心の成長につなげるうえで、とても大切な行動です。今年もたくさんのお手紙を待っています。

夏休みのイベント紹介

夏休みは図書館へ行こう！

南千住図書館
☎(3807) 9221

●科学あそび「作ってとばそう！わりばし てっぽうと空気ほう」
日時 7月29日(水) 午後3時～4時
場所 地下視聴覚室
対象 区内在住の小学生以上
定員 30人(申込順)

●体験型おはなし会「うさごちゃんのおはなし会～レジ袋でうさごちゃん人形をつくろう」
日時 8月19日(水) 午後3時～4時
場所 地下視聴覚室
定員 30人(申込順)

荒川図書館
☎(3891) 4349

●イカしたイカレレをつくろう！
日時 7月29日(水) 午後3時～4時
場所 おはなしの部屋
対象 4歳以上
定員 20人(申込順)

尾久図書館
☎(3800) 5821

●エコふりうんをつくろう
日時 8月5日(水) 午後3時～3時45分
場所 おはなしの部屋
対象 区内在住の4歳以上(未就学児は保護者同伴)
定員 15人(申込順)

町屋図書館
☎(3892) 9821

●たこさんでてっぽうをつくろう
期日 7月29日(水)
時間 ▶1回目…午後2時30分～3時
▶2回目…午後3時15分～3時45分
場所 おはなしの部屋
対象 4歳以上
定員 各回30人(当日午前9時30分からカウンターにて整理券を配布)

日暮里図書館
☎(3803) 1645

●じしゃくで魚つり！
日時 8月5日(水) 午後3時30分～4時
場所 おはなしの部屋
対象 おおむね4歳以上
定員 20人(申込順)

◆全館共通 夏休み臨時開館
日時 8月24日・31日の月曜日、午前9時30分～午後5時

※参加費は、すべて無料
※申し込みは、7月22日(水) 午前9時30分から、各図書館のカウンター、または電話で受け付け(町屋図書館はカウンターのみ)



荒川ふるさと文化館に集まれ！ 夏休み子ども博物館

●あらかわ調べの相談室(無料)
直接会場へお越しください。
日時 7月18日(土)～8月30日(日) 午前9時30分～11時30分
※毎週月曜日、7月21日(火)、8月13日(木)は除く。7月20日(祝)は実施
会場 1階郷土学習室
対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生
●親子で楽しむ展示解説(無料)
荒川ふるさと文化館館長が、あらかわの歴史や文化をわかりやすく解説します。直接会場へお越しください。
日時 8月1日(土) 午前11時～正午
対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生、保護者
会場 1階展示室
●リトル学芸員(無料)
1日学芸員になって、荒川ふるさと文化館学芸員と一緒に博物館を探索して、むかしの道具を調べてみよう！
日時 8月4日(火) 午前10時～正午

対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生、20人(申込順)
会場 地下1階視聴覚室
●勾玉作りチャレンジ！
日時 8月9日(日) 午前9時～午後2時(昼休憩あり)
講師 八代龍門氏
対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生、20人(申込順) ※親子で参加可
費用 500円(材料費)
会場 地下1階視聴覚室
●あらかわ職人道場
伝統工芸の職人さんに1日弟子入り！
★木版画を摺ろう！(無料)
日時 8月1日(土) 午後1時30分～3時
講師 木版画摺・松崎啓三郎氏
対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生、20人(申込順)
会場 地下1階視聴覚室
★提灯に文字を描こう！
日時 8月22日(土) 午後1時30分～3時30分
講師 提灯文字・村田修一氏

対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生、10人(申込順)
費用 1000円(材料費)
会場 地下1階視聴覚室
★つまみかんざしの技でパッチンドめを作ろう！
日時 8月23日(日) 午後1時30分～3時
講師 つまみかんざし・戸村綱代氏
対象 区内在住・在学の小学3年生～中学生、10人(申込順)
費用 500円(材料費)
会場 地下1階視聴覚室
●俳句を作ろう！(無料)
日時 8月20日(木) 午前9時～午後3時(昼休憩あり)
講師 俳人協会幹事・加藤早苗氏
対象 区内在住・在学の小学4年生～中学生、15人(申込順)
会場 地下1階視聴覚室

会場・申込み・問合せ
荒川ふるさと文化館 ☎(3807) 9234

C.Wニコル自然体験大賞

自然体験の中で得た感動等を、C.Wニコル氏に送る手紙形式で書いた作品を募集します。

募集期間 7月21日(火)～9月30日(水)
対象 区内在住・在勤・在学の方
応募方法 持参、郵送、電子メールで
※詳細はお問い合わせください
問合せ 文化交流推進課内C.Wニコル自然体験大賞事務局 ☎(3802) 3795



No.25 昭和の那須高原荘

昭和42年ごろの那須高原荘(現在のグリーンパール那須)です。那須高原荘は、昭和37年に中学校の林間学校施設として建てられ、その後は小学生にも利用されるようになりました。

7・8月以外は、一般の区民の方にも保養施設として開放。現在は、すべて建て替えられ、区民の憩いの場として親しまれています。



▲夏の林間学校で、多くの中学生が訪れていました